



平成 28 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 アピックヤマダ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 押森 広仁
 (コード番号 6300 東証第二部)
 問合せ先 取締役企画部長 小出 篤
 (TEL. 026-275-2111)

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社グループは、平成 27 年 5 月 14 日に公表した平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

また、平成 28 年 3 月期において、下記のとおり特別損失を計上する見込みとなりましたのでお知らせします。

記

1. 特別損失の計上

当社グループは「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当連結会計年度において電子部品セグメントに関し採算性が悪化したため、保有する固定資産に関し 162 百万円の減損損失を特別損失として計上することといたしました。

2. 平成 28 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,900	210	240	210	16.90
今回修正予想 (B)	10,890	130	220	40	3.22
増減額 (B-A)	△1,010	△80	△20	△170	—
増減率 (%)	△8.5	△38.1	△8.3	△80.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	11,648	166	208	166	13.43

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,120	200	210	180	14.49
今回修正予想 (B)	10,090	230	360	180	14.49
増減額 (B-A)	△30	30	150	0	—
増減率 (%)	△0.3	15.0	71.4	0.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	10,346	167	384	361	29.14

3. 業績予想修正の理由

個別業績予想については、電子部品セグメントは市況の低迷により当初計画を下回ったものの、電子部品組立装置セグメントは日本および台湾マーケットを中心に堅調で採算性も向上したため、売上高、営業利益ともほぼ、当初計画どおりとなる見込みです。また、営業外収益として保険戻金、助成金、補償金

収入が計 112 百万円計上となったため、経常利益は計画を上回る見込みとなりましたが、当期純利益は上記 1 に記載の特別損失の計上により、当初計画どおりにとどまりました。

一方、連結業績予想については、中国、東南アジアマーケットが当初想定より弱く計画を下回ったため、売上高、営業利益および経常利益が当初計画を下回る見込みです。また、親会社株主に帰属する当期純利益は上記 1 に記載の特別損失の計上によりさらに当初計画を下回る見込みとなりました。

これらにともない、通期の連結および個別の業績予想を修正いたします。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上